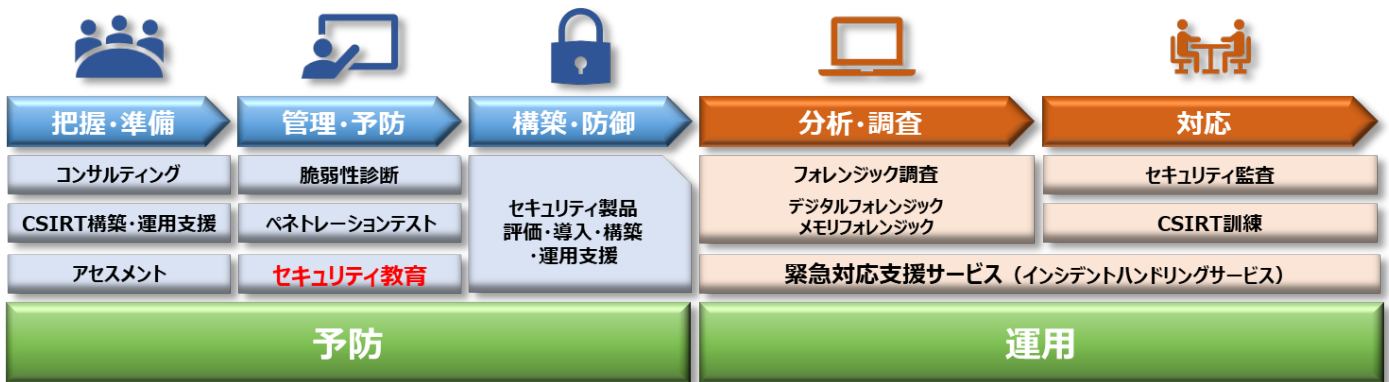


サイバーセキュリティ教育のご案内

サイバーセキュリティ対策において、ユーザ(利用者)教育やセキュリティ管理者の継続的なスキルアップ教育も非常に重要はファクタです。

経験豊富な講師による、実践的な演習を通じて、知識とスキル習得だけでなく、セキュリティ対策の本質を自ら思考できるご支援を行います。

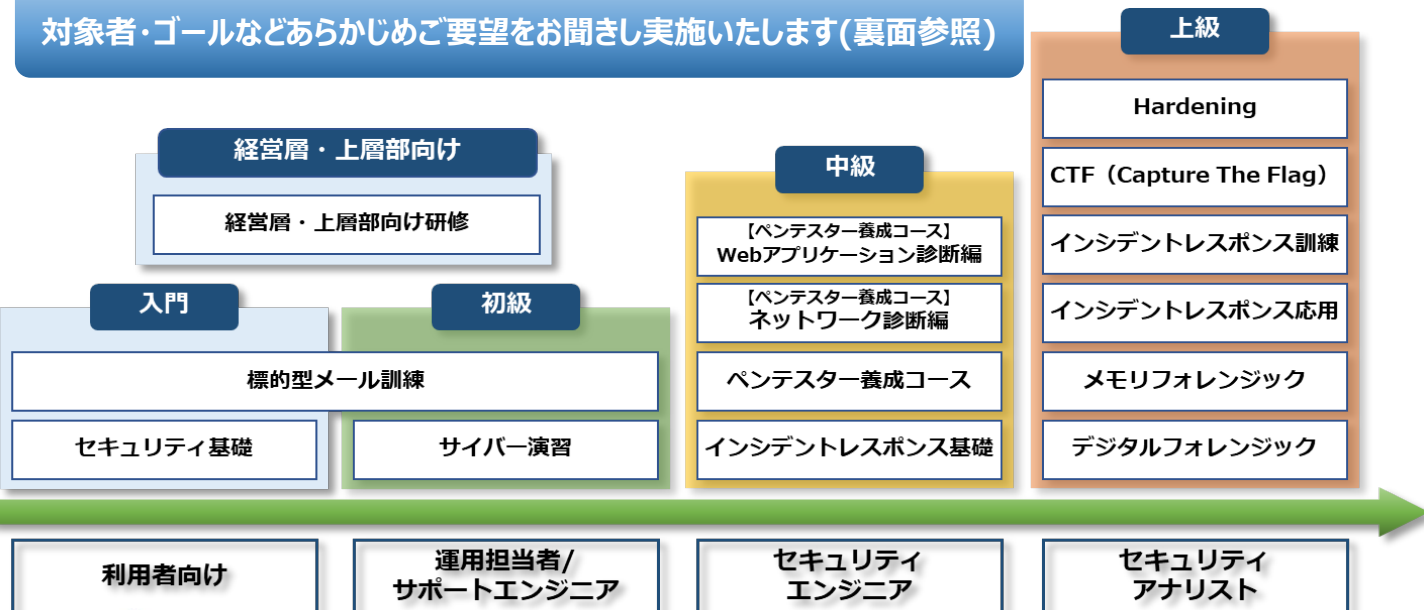
一般的なセキュリティ対策フレームワークとそれに必要な主な項目(外部支援サービスなど)



セキュリティ教育はユーザ(利用者)・管理者・経営層など立場に合わせる事が重要なポイントです。

ご提供セキュリティ教育体系

対象者・ゴールなどあらかじめご要望をお聞きし実施いたします(裏面参照)



事前に確認させていただきたい内容

サイバーセキュリティ教育をご提供(お見積り)させていただくにあたり、下記項目を事前に確認させていただき、ご要望に沿った内容で調整させていただきます。

1. 対象者：

(例)エンドユーザ向け、管理者向け、経営層向け

対象者の混在は効果的なカリキュラムが組めませんので、対象者異なる場合は別々なカリキュラムで実施いたします。

2. ご提供内容(ご要望にあわせてカスタマイズいたします)

(例)エンドユーザとして知っておくべきサイバーセキュリティの基礎

実施内容に合わせた、実機演習を可能な限り実施いたします。(演習機材は用意いたします)

3. 教育時間：

(例)半日確保可能、終日確保可能

3時間程度/回からの開催の可能です。その場合でも実施内容に合わせ、可能な限り演習を交え実施いたします。

4. 同時に受講する人数：

(例)オンサイトで15名ずつ、数回の開催

オンサイトを推奨とさせていただき、状況に応じてリモートでも対応いたします。ただし、リモートの場合は演習はなし。

*オンサイトはお客様先の会議室、もしくは外部会議室(別途有償)での開催となります。

**少人数(5名以下)での開催もご相談ください。

お気軽に cyber@aisan-is.jpまでお問合せください